

所 属	地域県民部 国際ネットワーク大学構想推進室		
担当(係)名	ネットワーク大学・e-ラーニング推進グループ コンソーシアム共同授業運営グループ	内 線	2465

(款)2総務費	(項)2企画開発費	(目)(7)県民生活行政費
(明細書事業名) 国際ネットワーク大学推進費 国際ネットワーク大学推進事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

44,476

2 当初予算(決定)額(千円)

36,268

(前年度 46,900)

【財源内訳】

その他

12

一般財源

36,256

3 事業概要

国際ネットワーク大学コンソーシアムは、県と県内の大学、短大等16校が協力して国内外の一流講師陣を迎え

、時代の最先端テーマによる「共同授業」を実施しています。

共同事業は、通常の対面授業を行う主会場をふれあい会館の国際ネットワーク大学コンソーシアム講義室とし

、サテライト会場となる授業担当大学には、岐阜情報スーパーハイウェイを利用したブロードバンドインターネット

で同時・方向性を確保した遠隔授業で実施します。

この共同授業はインターネットによるe-ラーニングでも実施し、講義はもちろん単位も取得できるシステムで、「

いつでも、何処でも、誰でも」が高等教育を受けられる21世紀型教育の場づくりを推進しています。また、コンソー

シアム参加大学間による包括的単位互換制度の円滑な導入のため、ポータルサイトなどの管理運営を行い、受

講生を支援します。

さらに、ブロードバンド社会の到来に伴い海外大学との遠隔授業の可能性を探るための共同研究を行います。

参加大学 岐阜大学、岐阜薬科大学、岐阜経済大学、岐阜女子大学、朝日大学、

岐阜聖徳学園大学、東海女子大学、中京学院大学、中部学院大学、

名城大学都市情報学部、岐阜市立女子短期大学、岐阜聖徳学園大学短期大

学部、

中部学院大学短期大学部、東海女子短期大学、岐阜工業高等専門学校、大

垣女子短期大学

特 色

- ・複数の講師陣によるリレー方式
- ・国内外の一流研究者等を講師に招聘
- ・インターネットを活用した遠隔授業
- ・社会人の聴講と単位取得が可能

授業の内容・前学期1科目

授業科目 「生命科学と情報の最前線」

授業担当大学 岐阜大学

期 間 15年5月～7月予定(計15回)

・後学期2科目

授業科目 「福祉」関係科目

授業担当大学 中部学院大学

期 間 15年10月～16年1月予定(計15回)

授業科目 「NPOコミュニティー論」

授業担当大学 岐阜経済大学

期 間 15年10月～16年1月予定(計15回)

4 施策の効果

国内外の大学等との連携による多様な講義を「いつでも、どこでも、誰でも」がIT技術を駆使したe-ラーニングに

より受講でき、単位や学位も取得できる21世紀型教育の場づくりを実施。

5 要求の内容

国際ネットワーク大学コンソーシアム運営費 27,104千円

・共同授業の企画運営及びインターネット配信

・包括的単位互換科目授業のインターネット配信

海外e-ラーニング研究調査費 4,801千円

県内コンソーシアム参加大学と豪州の大学等との連携による遠隔授業に関する調査研

究

国際ネットワーク大学受講生支援事業費 1,991千円

・インターネット英語夏期集中講座

・情報処理技術(パソコン実習)プログラム

国際ネットワーク大学受講生助成金 500千円

共同授業の受講生に対し、国際ネットワーク大学コンソーシアムの海外提携先候補で

あるWGU(西部州

知事大学)やSREC(南部地域電子キャンパス)参加大学及び英国立リース大学の単位又

は修了証を取得

した場合、その受講費用の一部を助成

「e-ラーニングシンポジウムin岐阜」開催事業費 2,500千円

運営事務費等 7,580千円

6 用語の解説

コンソーシアム:団体の連合会

単位互換:大学等の単位を学校間で認め合う制度

7 決定内容

国際ネットワーク大学コンソーシアム運営費 20,000千円

海外e-ラーニング研究調査費 4,200千円

国際ネットワーク大学受講生支援事業費 1,991千円

国際ネットワーク大学受講生助成金 500千円

「e-ラーニングシンポジウムin岐阜」開催事業費 2,000千円

運営事務費等 7,577千円